家庭数配布

笑顔かがやく練三の子　　みんなで育てる練三の子

練三だより

練馬区立練馬第三小学校
令和２年９月１２日発行　校長　城 﨑　真
学校評価号　　練馬区貫井 1-36-15
TEL：3970-5641

教育目標　あたたかな心をもつ　すすんで学ぶ　さいごまでやりぬく　つよいからだをつくる

令和２年度　第１回学校評価

校長　城﨑　真

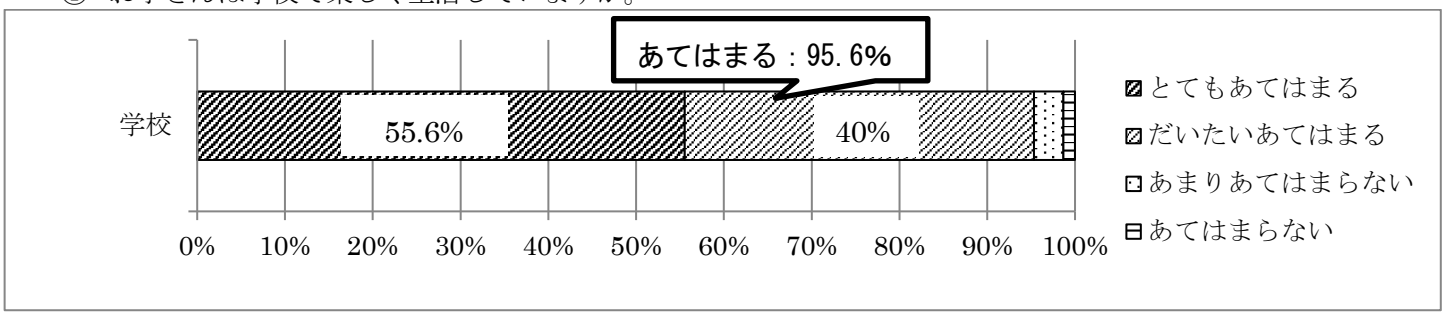
第１回学校評価にご協力いただきましてありがとうございました。以下のようにご報告します。

調査の概要

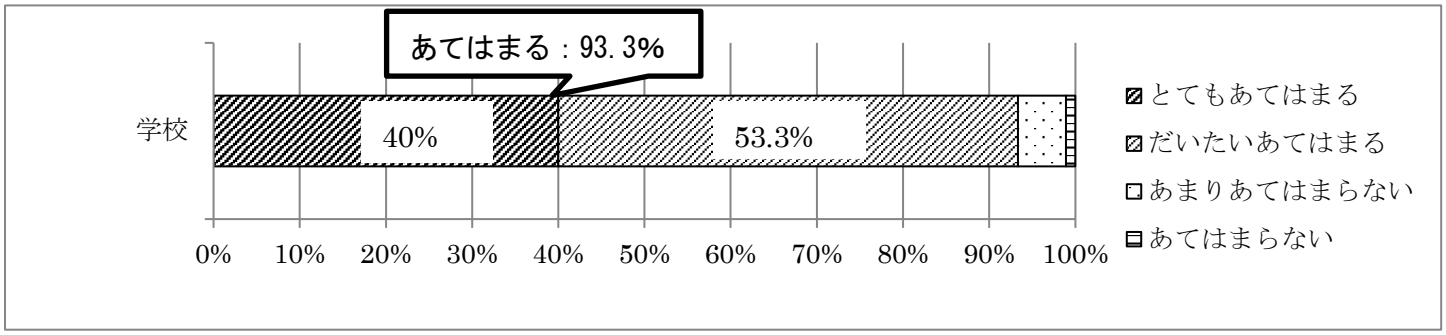
１ 調査実施期間　令和２年７月１７日～７月２７日
２ 対象・回収数　保護者４５０名　　回収率９５．７%
３ 回答方法　【とてもあてはまる、だいたいあてはまる、あまりあてはまらない、あてはまらない】の４観点で評価
４ 表記方法　１ 質問についての結果、２　自由記述、３ Q&A、４ 結果と今後に向けての４部構成

１　質問についての結果

① お子さんは学校で楽しく生活していますか。



②お子さんは、授業がよく分かり、楽しいと思っていますか。



２　自由記述の集約（複数いただいたご意見を紹介します。）

	本校教育活動のよいところ	本校教育活動において改善した方がよいところ
教育活動全般	○教職員が丁寧で親身になって接している…２５ ○異学年交流…１８ ○先生方の熱心な姿勢…１８ ○適切・迅速・細やかな対応…６ ○子供たちが伸び伸び過ごしている…４ ○校長の教育方針や子供たちに対する姿勢…２ ○地域に根差した教育…２ ○その他…クラスの雰囲気、食育の活動、体力向上、学級編制	●オンライン学習の導入…１９ ●休校中の課題…１５ ●給食について…４ ●保護者との連携…３ ●先生方の負担が大きい…３ ●その他…かしわ学級と通常学級の交流、学校公開、土曜授業、
学習指導他	○子供のよさを伸ばす授業の工夫…１８ ○少人数指導の取組と体制…６ ○学習規律の確立…２ ○家庭学習週間の取組、学習環境…３ ○その他…道徳教育の充実、読書活動	●宿題の出し方、量…６ ●学習指導の方法…４ ●家庭学習週間の取組…２ ●夏の体育着の扱い…２ ●その他…担任と専科の連携

生活指導他	○安全対策、コロナ対応…８ ○あいさつ…６ ○いじめ防止に対する取組…３ ○校内の見守り…２ ○その他…校舎内がきれい、花や緑がある	●安全対策、コロナ対応…３ ●熱中症対策、水分補給…２ ●言葉遣い…２ ●その他…あいさつ、登下校の子供たちの様子、下校時刻の徹底、名札の着用、歯磨き指導
その他	○ホームページの充実…１２ ○学校・学級だよりの発行…７ ○その他…練三の会の運営、保護者ボランティア相談室	●学校からの連絡、配布プリントについて…４ ●ひろば事業の充実…２ ●その他…クラス役員、練三の会の運営

３　Ｑ＆Ａ

Q1　今後のコロナ状況あっかの可能性を見据えてオンライン授業などの整備をしていただきたいです。

→とても多くの保護者の皆様から同様の意見をいただきました。文部科学省は、GIGA スクール構想に「一人一台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子供を含め、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育 ICT 環境を実現する」と方針を打ち出しました。このことを受け、練馬区教育委員会では、今年度末までに児童一人一人に端末を配付する予定になっています。また、環境面でも学校の端末で ZOOM が活用できるようになり、本校においても教職員による数回の ZOOM 使用方法の研修会を実施したり、ICT ツールを使用する際の注意点を共通に認識したりしています。今後は、練馬区教育委員会の指導のもと、児童・保護者の皆さんに ICT 機器の使用方法や使用上のルールや注意点などの徹底を図りながら、随時使用していく方向で考えています。

Q2　早くねりっこクラブの対象校になってほしいです。
長期休業中も校庭開放やがんばるニャンひろばがあると助かります。

→上記のように児童の居場所確保についての質問を数件いただきました。練馬区では「練馬型放課後児童対策事業」として、ねりっこクラブ事業が平成28年度から実施されています。この事業については、令和6年度に全校実施に向けて取り組んでいるところです。ねりっこクラブ開設に当たっては、学童クラブを学校に併設する必要があります。本校は、練馬区の子育て支援課と連携を図りながら、ねりっこクラブ開設に向けた調整をしています。具体的な開設時期等が決まりましたら連絡いたします。

Q3　休校中の課題対応に関する家庭への負担が大きく、調整に大変苦労しました。

→臨時休業中、保護者の皆様には様々なところで教育活動に対してご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。また、多大なるご負担をおかけしまったことについてお詫び申し上げます。３月から５月下旬までという長い期間、児童一人一人に学力を付けるためにはどのような課題を提示することがよいのか様々考えて実施してきました。予習型の課題は、保護者の方々に負担をおかけしてしまいましたが、学校再開時は、予習の課題を出していたことで児童の理解度が早く、多くの子供たちがスムーズに新学年の学習に取り組める結果となりました。今後も様々なことを想定して子供たちにとってよりよいものを追及して教育活動を推進します。

４　結果と今後に向けて

○今年度の回答率は95．7％で昨年度の88．6％から7．1％増え、より多くの方に回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。保護者の皆様の意見を真摯に受け止め教育活動の充実に努めてまいります。

○「楽しく生活している」の質問に対して９５.６％の肯定的な回答をいただきました。しかし、６名の方より「あてはまらない」と否定的な回答をいただきました。本校は経営理念に「この学校に集う児童、教職員、保護者、地域の人々が、みんな HAPPY になり笑顔あふれる学校を創る」を掲げています。全ての児童が安心して学校生活を送り、「HAPPY（楽しい）」と思えるように、一人一人の声を大切にしていきます。そのために教職員は、「よく見る」「よく話を聞く」姿勢を保ち、子供に寄り添った指導をしてまいります。

○「授業の内容がよく分かる」の質問に対して９３．３％の肯定的な回答をいただき、教職員の励みになりました。さらに、全ての児童が「できた」「分かった」「やってよかった」の感動を味わう授業を行うために、校内研究や個に応じた支援の充実に取り組んでいきます。また、新学習指導要領に示された求められる資質・能力の育成、「主体的・対話的・深い学び」の実現を目指す授業改善に努めてまいります。

○本校教育活動のよいところとして、「教職員が丁寧で親身になって接している」「先生方の熱心な姿勢」「子供のよさを伸ばす授業の工夫」など教職員の態度や姿勢について記載してくださる方が多くいらっしゃいました。このことは、教職員にとってとても嬉しいことです。今後も「練三小の子供たちのために」を合言葉にして教職員が協働して教育活動を推進してまいります。

○練三の会の皆様にはこれまでに数年にわたって熱中症対策のためにテントをそろえていただいり、新型コロナウイルス感染予防のためアルコールやハンドソープを寄付していただいたりしました。練三の会を始めとした保護者の皆様、地域の皆様にご支援いただいていることに感謝申し上げます。今後も地域・保護者と連携して子供たちの育成に努めてまいります。